

討論

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

座間市個人情報保護条例の廃止と

個人情報保護法施行条例に反対

会派に属さない議員(沖永 明久 議員)

デジタル改革関連法の成立により、これまで法の対象外であった地方自治体にも適用される。内容は個人情報の保護から活用へと転じるもので、

本市が条例で定めていた個人情報保護の水準や市民の権利を後退させる。これは地方自治の本旨に反し、条例制定権を不当に侵害するものである。

出産から給食費の負担軽減までの

子育て応援に賛意

座間市公明党(上沢 本尚 議員)

一般会計補正予算における学校給食運営管理事業費は、給食食料費の高騰分を保護者に負担させないための予算措置と、電気料金の値上げに伴うものです。座間市公明党は、令和4年10月に、市長へ緊急要望として、「原油高・物価高騰は学校給食材料調達費への影響が著しく、長期化している。その高騰分は代替食料調達などの自助努力の範囲を超えている。交付金を活用して保護者負担にならないようにすべきである」と要望していたので、大いに評価するものです。次に、出産・子育て応援給付金給付事業費は、

公明党の主張が反映された出産・子育て応援交付金創設に対応したもので、支援が手薄な0歳から2歳の低年齢期に焦点を当てて、妊娠前から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援の充実を図るとともに、サービスの利用負担軽減を図る経済的支援を一体として継続的に実施するものです。子育て家庭に寄り添った伴走型支援のネウボラがまりんでの継続的な実施を期待し、賛意を表します。

座間市行政組織条例の一部を

改正する条例に賛成

会派に属さない議員(安海 のぞみ 議員)

本条例改正は、第五次座間市総合計画を受けた機構改編で、その政策と部を一致させ、柔軟で分野横断的な対応を目指すとしています。現在の市

長室はそれぞれの部へ分散し、市長直属や直下のイメージが払拭され、全ての部と課が市長直属であることが明確になることにも大いに賛同します。



新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の適切な活用に賛意

自民党・いさま(吉田 義人 議員)

議案第59号、令和4年度座間市一般会計補正予算(第10号)の歳入について、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金6億1429万7千円の主な活用先事業は、プレミアム付商品券事業や水道料金の減免のほか、

設けるため、条例第2条第2項の定数を合計で30人引き上げるものです。この内訳は、職員の定年年齢の引上げによるものが14人で、条例第2条第2項から第4項における休職者等についての定数外職員の規定によるものが16人となっています。定数外職員の規定の効果は、復職する時期が明確ではない休職者の代替職員を必要に応じて採用した際に、当該職員の復職に伴う条例上での職員定数の超過を避けることができることだと考えます。さらに、復職する時期がある程度、明確である育児休業を取得している職員や初任教育を受けている消防職員などを定数外とすることで、より安定的な人員配置を図れるなど、本議案は定年年齢の引上げに伴った措置を講じることができると考えます。また、円滑な人員配置を実現するための措置としても必要なものと考えられることから、賛意を表します。



第五次座間市総合計画における

受益者負担の考え方を見直すべき

日本共産党(守谷 浩一 議員)

第五次座間市総合計画基本構想の施策31、財政運営のまちづくり指標において、経常収支比率の目標値を80%と設定していますが、達成するのは至難の業であり、この設定

は問題だと考えます。施策32、ファシリティマネジメントの推進は、公共施設再整備計画を推進する内容ですが、有料化された市民体育館とスカイグリーンパークの合同駐

車場を無料に戻すべきであり、受益者負担の考え方を見

直すべきです。これらのことから、本議案に反対します。

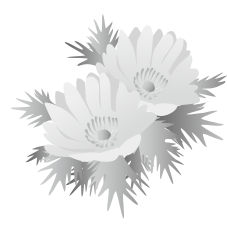
次世代を担う子供たちのための

健康診査事業に賛意

さま大志会(松橋 淳郎 議員)

議案第59号、一般会計補正予算の3歳6か月児健康診査事業費279万8千円は、健康診査で使用する視力の屈折検査を行う機器の新規購入に伴う費用です。人間の視覚機能は、3歳頃までに急速に発達して、6歳から8歳頃に完成し、生涯の視力が決まります。この検査により、視力の発達の遅れや目の疾患を早期発見して、治療につなげる機会となります。この機器は、

つこした状態で写真を撮るような感覚で検査ができます。機器導入に当たり、令和4年6月に国から、機器の整備が国庫補助の対象となる旨の通知があり、その後、実施方法を担当部局で検討して、医師会と調整を行った上で予算計上されています。次世代を担う子供たちのための必要不可欠な事業であり、前向きに取り組む当局の積極的な姿勢に対し、賛意を表します。



個人情報保護の新条例に反対

会派に属さない議員(長瀬 未紗 議員)

新条例の制定について、国は自治体の独自性を許容しておらず、地方自治をないがしろにしていると考えます。市の裁量で決められる部分も残

されてはいますが、残念ながら新条例案の条文には市として工夫された部分は見受けられません。個人情報保護の後退を懸念し、反対します。

会議録を

ご覧ください

座間市議会だよりでは、各議員の文責により質疑・質問・答弁・討論の発言の一部を抜粋して掲載しています。詳細は会議録をご覧ください。

パソコンやスマートフォンから市議会のホームページでご覧いただけます。

また、市役所1階の市民情報コーナー、図書館でもご覧いただけます。

なお、12月定例会の会議録は2月下旬ごろからご覧できます。



- 26 広域大和斎場組合議会第2回定例会
- 11 代表者会議
- 12 伊勢原市議会視察来訪
- 16 座間市立市民文化会館の適正ではない使用に関する調査特別委員会
- 17 厚木基地周辺市議会基地対策協議会総会(書)
- 18 第1回臨時会本会議
- 19 予算決算常任委員会
- 企画総務分科会
- 民生教育分科会
- 議会ICT推進検討委員会
- 19 内藤議員行政視察：東京都世田谷区
- 19 沖縄県宮古島市議会視察来訪
- 23 議会運営委員会行政視察
- ：京都府京田辺市、大阪府大東市(24)
- 25 県央八市議会議長連絡協議会議員合同研修会：伊勢原市
- 26 さま大志会行政視察：長崎県大村市、諫早市(27)
- 茨城県筑西市議会視察来訪
- 27 埼玉県坂戸市議会視察来訪
- 31 議会だより編集委員会
- 2/2 全国市議会議長会基地協議会第86回総会・第105回理事会
- 3 鳥取県境港市議会視察来訪
- 7 広域大和斎場組合議会第1回定例会
- 8 議会運営委員会
- 9 議会運営委員会

※(書)は、書面会議による